

# 厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第 2780 地区

Atsugi Rotary Club Weekly

# よいことのために手を取りあおう

2025~2026 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレッツォ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30~

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

## 第3138回例会(11月11日)☆司会 小島久美子 副SAA

点鐘 …前島憲司会長

斉唱 …奉仕の理想

# 会長報告

- ◎ガバナー事務所 より
  - ・地区職業奉仕セミナー開催のご案内 2025年11月29日(土)13:30~ 第一相澤ビル
  - ·財団室NEWS 2025年11月号
  - ・米山学友会主催「国際交流会・忘年会 | 開催の ご案内
  - ・ロータリー財団月間リソースのご案内
  - ・11月ロータリーレート 1ドル=154円
  - ・インターアクト年次大会登録のお願い
- ◎厚木商工会議所 より
  - ・会頭、副会頭 退任 就任のご挨拶

# 委員会報告

- ◎雑誌広報年史委員会 柳田純昭委員長 11月度ロータリーの友の説明
- ◎ゴルフ同好会 西迫 哲君 次回1/28開催 4/1開催

#### スマイル

## 前島憲司会長・黄金井陽介幹事

皆さんこんにちは。今日は11月11日1並びの日です ね!介護の日、ポッキー&プリッツの日、コピーライ ターの日、第一次世界大戦停戦記念日だそうです。 もっとたくさん制定されているようですが、このあ たりでやめておきます。さて、本日の卓話は原田会員 です。どうぞよろしくお願いします。

# 西嶌洋一君

家内の誕生日のお祝いありがとうございます。楽し みにしています。

# 和田勝美君

結婚記念日のお祝いをありがとうございます。

#### 畑中雄太君

11/5 第127回厚木RCゴルフコンペにて、とあるホー ルで15打もたたいてしまったのに新ペリによって 優勝してしまったのでスマイルします。次回は1/28 (水)ですので、ご予定下さい。

# 齋藤英樹君

先日のゴルフコンペ皆様お疲れ様でした。雨もなく 良いゴルフデーでした。スコアはさて置き、組にもめ ぐまれ楽しく廻れました。これからもよろしくお願 いします。

#### 原田忠洋君

親睦ゴルフコンペ、楽しい時間をありがとうござい ました!!一緒に回って頂いた畑中さん、田川さん はじめ、参加された皆様のお陰で素晴らしい一日で した。一つ取れたニアピン分と合わせてスマイルし ます。ありがとうございました。

## 宮本勇介君

事業所開設のお祝いありがとうございます。

#### 秋岡聡行君

久々の例会参加となり申し訳ありません。事業所開

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

\*会員誕生日 山本晃久君

西迫 哲君

配偶者誕生日 宫本勇介夫人

\*結婚記念日 石井智之君 西迫 哲君 市川信也君 秋岡聡行君

難波有三君

次回の例会(2025年11月25日)

今日の例会(2025年11月18日)

「認証状伝達記念例会(移動例会)」

担当:前島憲司会長

「自己紹介」

担当:前田豊一君

設のお祝いをありがとうございます。また、本日早退 させていただきます。

#### 前田賢一君

本日所用の為、早退します。

# 今日のお花

スモークグラス(前島憲司会長) パンパスグラス(建部卓也君) チューリップ(山本晃久君)

# 例会「認知症とのかかわりについて」

担当:原田忠洋君



# 認知症との関りについて

~高齢者介護の現場で感じたこと~

社会福祉法人 清琉会 原田 忠洋

# 清琉会における認知症への対応

1996年 デイサービスE型開始

【痴呆性老人向け毎日通所型(標準利用8人/日)】

1999年 重度特養 (重度痴呆性老人対応棟) 開設

2011年 グループホーム (高松山グリーンホーム) 開設

2014年 グループホーム (愛甲グリーンホーム) 開設

#### 高齢者福祉を進めた施策

1989年 ゴールドプラン

【高齢者保健福祉推進十か年戦略】

~人生80年時代にふさわしいシステムへの転換~

1994年 新ゴールドプラン

【高齢者保健福祉推進十か年戦略の見直し】

~予測よりも急激に進行する高齢化~

~「寝たきりゼロの推進」~

1997年 介護保険法成立(2000年施行)

#### 社会における認知症の認識

痴呆 → 認知症

2004年に厚生労働省内の「痴呆に替わる用語に関する

検討会」で決定

「認知機能の障害」という医学的な意味を正確に表現する

医療・福祉の現場から行政文書まで幅広く適用され、社会全

体で「認知症」という呼称が浸透していく

# 認知症とは?

様々な病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に変化し、 認知機能(記憶、判断力など)が低下

社会生活に支障を来した状態をいいます。

2022年度調査 65歳以上(3,603万人)の高齢者

認知症の割合 ⇒ 12% (443万人)

軽度認知障害 (MCI) ⇒ 16% (559万人)

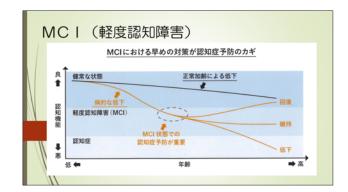
「3人に1人」が認知機能にかかわる症状がある



# MCI (軽度認知障害)

認知症の手前の状態である「軽度認知障害(MCI)」 認知機能の低下はあるものの、日常生活への影響はあまりない状態

認知症に移行する可能性がある一方、MCIの段階で適切な介入を行えば、認知症への移行を遅らせることができたり、元の状態に回復したりする可能性もあり



# 若年性認知症

65歳未満での認知症発症

約4万人

発症時平均年齢51.3歳 約3割が50歳未満で発症

女性よりも男性が多い

更年期障害やうつ病など他の病気と思い、受診が遅れる



# 出席報告 〈会員 34 名、出席対象 30 名〉

10 月 28 日例会 確定出席率 96.55%	11 月 11 日例会 出席 26 名 欠席 5 名 出席率 86.67%
<事後メイク>	<事前メイク>
秋岡聡行君(10月31日/厚木中RC)	前田豊一君 (10月31日/厚木県央RC)
常磐重雄君(11月1日/地区)	<欠席>
	石井智之君・遠藤純司君・黄金井陽介君・常磐重雄君